

調査番号		A-h-10			
名称	茶地段に花卉(かき)唐草文様間道 錦			貴重度~5	☆☆☆☆
調査年月日	2006/1/23	調査者	藤井健三	銘記	
製作地	日本	製作年	江戸時代 18c後半		
織名称	厚板錦	法量縦	35.3	法量横	30.5
織耳	片耳あり				
形状	裂地				
用途	不明(仕覆裂か?)				
紋様	段に花卉(かき)唐草			素材	茶
地色	茶			染料・顔料	
織技法名					
染技法名					
地組織	平	耳部組織		耳部組織数	
地経系素材	絹	経系 色	茶	経系:染材	
経系 撚		経系 上撚	引揃	経系 下撚	
経系 密度	48/cm	緯系 素材	絹	緯系 色	茶
緯系 染材		緯系 撚		緯系 密度	28/cm
緯系 上撚	引揃	緯系 下撚			
織幅	不明	織幅 片耳			
地紋				地紋越仕様	
地紋組織					
地紋文丈		地紋文釜		地紋カマ数	
地紋カマ種類		地紋文把吊			
上文		上文仕様		上文組織	平
トジ組織		*裏トジ		経使用	
トジ		地揃トジ		地揃	
地総		地経使用トジ		別揃トジ	
別揃	1	別地	2	別経使用トジ	
別揃経 素材		別揃経色		別揃経上撚	
別揃経撚・下撚		上文文丈	10	上文文カマ	
上文カマ数		上文カマ種類	並裂釜	上文文把吊	2
絵糸		胴		縫取	
素材1	絹	色1	黄茶・赤茶	染材1	
撚1		上撚1		下撚1	
密度1	28本(全越)	素材2		色2	浅葱・紺・縹
染材		撚2		上撚2	
下撚2		密度2		素材3	
色3		染材3		撚3	
上撚3		下撚3		密度3	
素材4		色4		染材4	
撚4		上撚4		下撚4	
密度4		素材5		色5	
染材5		撚5		上撚5	
下撚5		密度5		箔系	
種類1	平釜箔系	箔系撚1	0.3	箔幅1	透漆
漆色1		芯系材1		箔系色1	
箔系上撚1		箔系下撚1		箔系密度1	全越
種類2		箔系撚2		箔幅2	
漆色2		芯系材2		箔系色2	
箔系上撚2		箔系下撚2		箔系密度2	
種類3		箔系撚3		箔幅3	
漆色3		芯系材3		箔系色3	
箔系上撚3		箔系下撚3		箔系密度3	
備考	舶載の間道裂を模して我国風の文様で織り出した錦。段の変わり目に縞の綴地の織筋を入れ、又、細い金箔糸を用いた高級織物である。表具裂もしくは仕覆など茶道関係に用いられたのではないか。				
解説					